

# 「七二会地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ ～第2回～

2017年11月14日

主催：長野市（公共施設マネジメント推進課・七二会支所）

協力：七二会地区住民自治協議会

開催支援：日本管財(株)（一財）長野経済研究所

信州大学工学部建築学科

# ワークショップ全体の流れ

	時 間	内 容	場 所
第1回 ワークショップ	10月16日（月） 19：00－21：00	オリエンテーション グループ検討 七二会の将来、こんな地域を作りたい	七二会支所 2階
第2回 ワークショップ	11月14日（火） 19：00－21：00	グループ検討 七二会の公共施設で「したいこと」 を考えよう	七二会支所 2階
第3回 ワークショップ	12月4日（月） 19：00－21：00	グループ検討 支所・学校を中心とした七二会地区 の公共施設の将来像について提案を まとめよう	七二会支所 2階

※ワークショップの内容はそれまでの回の状況によって一部変更する場合があります。

# 今日のスケジュール

時間	内容	詳細
19:00-19:10	オリエンテーション	第1回ワークショップの振り返り。 第2回ワークショップの進め方。
19:10-19:50	グループ検討 前半	七二会の公共施設で「したいこと」を考えよう
19:50-20:00	休憩	
20:00-20:10	公共施設整備手法の説明	公共施設の整備手法の事例を説明する。 (合築or単独、現地or移転、改築orリノベーション、PFI等)
20:10-20:30	グループ検討後半	老朽化した七二会支所の整備について考えよう
20:30-20:50	各グループからの発表 (1グループ3分)	グループの代表者から検討結果を発表
20:50-20:55	講評	羽藤先生の講評
20:55-21:00	まとめ	第2回のまとめと、第3回の進め方

# Aグループ

## ○人口

人口が増加するにはどうすれば良いか（特に若者）

- ・ 独身者をなくす
- ・ 長寿の里
- ・ 若い人が戻ってこられるような地域にする
- ・ 公共交通の充実

## ○労働

人口維持、高齢者の生きがいのために働ける場所をつくることは大事

- ・ 高齢者であっても働ける地域にしたい
- ・ 若い人が働ける場所
- ・ 企業の誘致、産業の育成

## ○学校

七二会地区の小中学校に通う児童を増加させる

- ・ 七二会中学校の特色を出す
- ・ 人口増加のために小中学校の交流を増やす
- ・ 地域外の子供も通えるようにする  
(通学区制度の緩和、フリースクール等)

## ○医療・介護

現在医者がないので医療施設が欲しい

- ・ 医者のいる町
- ・ 介護施設の充実（七二会荘が取り壊しになるため）
- ・ 高齢者が長生きできる「七二会」

## ○インフラ

住める場所や道路を整備して住みやすい場所にしたい

- ・ 古民家再生利用、空き家の活用
- ・ アパートの建設
- ・ 道路沿いの雑林の対応
- ・ 商店が欲しい

## ○その他

- ・ 最後まで七二会に住んでいたい
- ・ 高齢者が集まれる場所
- ・ 災害の少ない地域に
- ・ 地区の役員を減らす
- ・ 子どもたちの笑い声が聞こえる地域
- ・ 有害鳥獣対策、ジビエ料理のお店をつくる

# Bグループ

## ○人口の維持

- ・将来人が増え子どもの声が聞こえるようになってほしい
- ・ハコモノうんぬんよりも年を取って七二会を出ていくことがないようにする
- ・スポーツ施設を作してほしい
- ・若い人が市内まで行かなくてもいいように

## ○集い

### 同じ場所にたくさん人がいれば安心

- ・公営住宅をつくり移住を働きかける
- ・七二会で1ヶ所に移住して欲しい部落を作る
- ・都市を取ったら共同のグループホームで暮らしたい

## ○七二会が好き

- ・七二会で不自由を感じない
- ・七二会をでてやることがない
- ・土地も畑も山も相続しているから七二会から出ていくことはできない

## ○役の負担

- ・役が多くて困っている、仕事が多い
- ・役を少なくしてもらいたい、なくしてほしい
- ・次期役員を選ぶに当たり本当に大変で頭がおかしくなりそう
- ・役が多いと大変、若い人も嫌がるのでは
- ・40~60歳くらいまで青年部というほどに高齢化が進んでいる

## ○市民の足

- ・交通の便が悪いから年を取ったら困る
- ・路線バス増便してほしいが赤字で無理かも
- ・あいちゃん号、じんば号の利用者が少ない

## ○生きがい

- ・農業が張り合いになっている
- ・働ける場所があつてうれしい

## ○その他

- ・分校の活用
- ・古民家の活用（補助金等）

# Cグループ

## ○七二会の人口に今後どうなってほしいか

- ・人口キープ
  - ・自然に任せて
  - ・減少するだけではなく増加も
  - ・移住者を増やす
  - ・小区ごとの活動が難しい
  - ・空き家対策で人口を増やす
- ⇒人口は自然に任せながらキープしたい

### 空家対策

地区で空き家が目立っている そこに移住者を呼べないか

- ・空き家対策
- ・空き家対策してから考える
- ・空き家の紹介、発信する
- ・地すべり地域を解除してほしい（新築住宅をもっと建てられるように）
- ・自然が豊か、子育て世代が住めるところに

### 交通

- ・交通の不便さ
- ・子どもの通学の送迎問題 負担が大きい
- ・国道沿いに電車を走らす（線路を引かなくても電車が走る時代が来るかも、電車が国道沿いに走れば通勤・通学、送迎の解決の糸口が見えるかもしれない）

### 仕事

お金を稼ぐ場所が近くにないと、住み続けることは色んな世代にとって難しい

- ・働く場所
- ・企業（会社）を誘致する（空き家を社宅として借り上げてもらう制度等）

### その他

白馬の例を見習って、七二会を拠点に外国人が旅行を楽しめるようにする

- ・外国の村を誘致する
- ・冬に外国人に施設を無料提供する（スキー、スノボ）
- ・空き家を活用し、Airbnb等を使って外国人の拠点となる家を設ける

# Dグループ

## ○施設

(現状) ・利用していない部屋や施設が多い  
(空室多い)

(望む姿) ・元気で過ごせる  
・地元の仕事がある  
・学校を利用し多目的施設を作る  
・スーパーや駅、病院が欲しい

## ○交通

(現状) ・希望する高校には七二会から通えないため、地区を離れる人がいる

(望む姿) ・七二会じゅうを自由に行き来できる様な交通手段  
・七二会と市内を結ぶ道路  
・高校生が七二会から希望校へ通える様にしてほしい

## ○課題

(現状) ・楽しいことがいっぱいある  
・世代間交流が活発で充実している  
⇒ ・ なぜ七二会をはなれてしまうのか？

## ○子育て

(現状) ・小中学校は少人数で先生に良く見てもらえ、子供達みんな仲が良い

(望む姿) ・子育てをしやすい環境  
・学生達が通学しやすい環境  
・未就学児が増えるような環境

## ○地域・特色

(現状) ・誇れるもの  
⇒ 美味しい空気, 雲海, 星空, ヒメボタル,  
北アルプスの眺め, フジバカマ園  
・優しく穏やかな人間性が大事にされている  
・自然と触れ合う体験が出来る

(望む姿) ・食文化を中心とした地域活性化  
・観光 ・農産物を作る

(課題) ・人間の割に役が多すぎる  
・有害鳥獣がいる

(望む姿) ・ 地元出身の人が住みやすい地域

# Eグループ

## ○人口増

人口増が1番大きなポイント  
七二会には仕事がない 出て行っても仕方ない

- ・結婚相手を見つけて
- ・都会からの移住者が増えるといいなあ
- ・若者が帰って来たくなる地区にする
- ・若い女性に魅力ある地区（子育てのしやすさ等）
- ・安心して暮らしたい（土砂災害、動物問題）
- ・新鮮な野菜が食べられる

## ○ほしいもの

- ・山を利用した公園 ・アサギマダラで活性化  
⇒外から人が来るのではないか。
- ・七二会の魅力を発信する（食べ物など）
- ・温泉が欲しい
- ・道を広くしてほしい
- ・公共の大規模介護施設（子の世話にならない生活）
- ・年寄りのシェアハウス  
⇒お年寄りが集まって生活すれば  
体調不良に気付いてもらえる

## ○課題

- ・役職・組織の減
- ・人が居ないなりの組織づくり  
⇒・お金のかからない生活 区費が高すぎる
- ・ずくを出しても参加するような地区行事
- ・地区の行事が多すぎる

## ○提案

- ・行事の都度反省会をやる
- ・物事が言いやすい雰囲気作り
- ・地域のコミュニケーション作りの方法
- ・行政を少しずつ統合していくやり方もある

## ○その他

- ・社会全体の価値観の変化
- ・地域の維持 ・未使用建物の有効活用（空き家等）
- ・農地の維持 ・自然環境の維持
- ・自家の管理がままならず有休施設の利用などできない
- ・アレチウリを退治したい
- ・笹平分校をなんとかして地区で使えないか
- ・駐在所の場所はどうしてあそこ？（誰もいない所に駐在所があるのが不思議）



# ワークショップでの約束

1. 思いついたらすぐ発言しよう！
2. でも、人の話もよく聞こう！  
(人の話から何か気付きがあるはず…)
3. みんなで振り返る時間を大切にしよう！
4. 他人のアイデアを否定しない！
5. 自由な発想でアイデアを考えよう！

グループ検討 前半 テーマ

七二会の公共施設で  
「したいこと」を考えよう

## 検討のポイント①

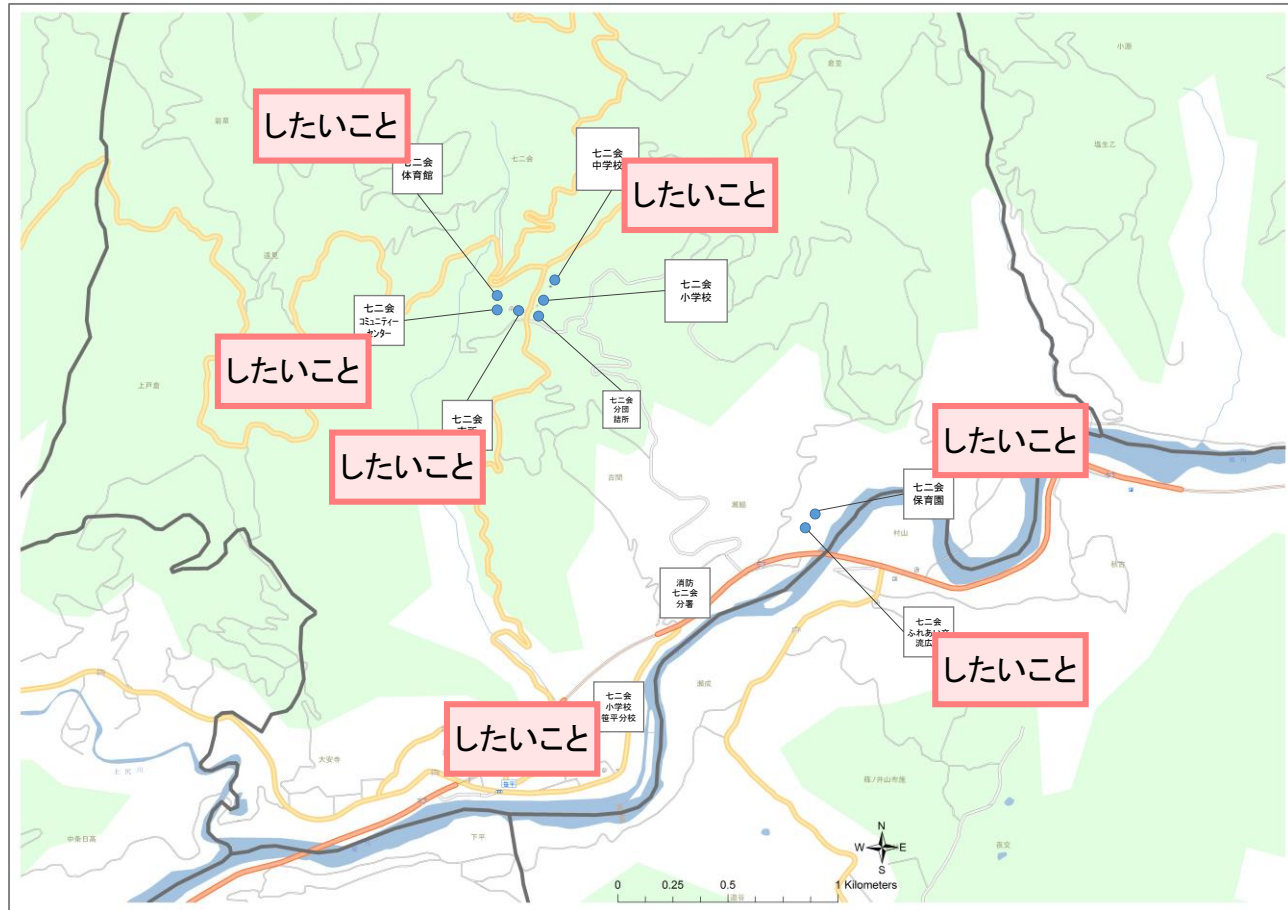
前回の議論を振り返りながら  
公共施設で「したいこと」を  
できるだけ多く書き出す  
(20分)

## 検討のポイント①

- × ほしいもの
- × あればいいもの
- したいこと

図書館がほしい。→ × 知識を増やしたい。→ ○

# 検討のイメージ



## 検討のポイント②

施設にどのような課題があるかを考える（20分）

- ① 今ある施設そのものの課題
- ② 「したいこと」をするための課題



## グループ検討 後半 テーマ

老朽化した七二会支所の  
整備について考えよう



# 課題をふまえて、支所を今後どのように整備すればよいか考える

## 検討のポイント①

どのような手法で整備すればよいか。

現地改築 移転改築 合築による改築 単独での改築  
など…

## 検討のポイント②

場所はどこにあったらよいか。

# 次回への流れ

## 第2回ワークショップ

公共施設で「したいこと」と「課題」を考えてもらい、今後の支所の将来像を考えました。

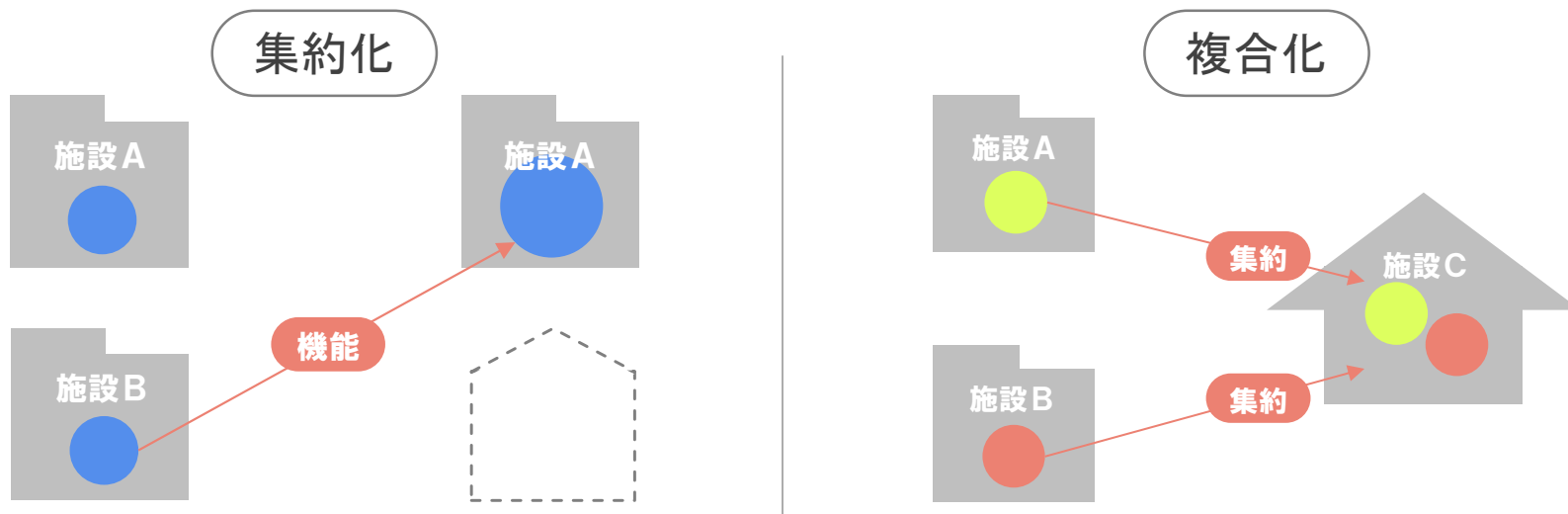


## 第3回ワークショップ（12月4日（月）開催）

他のグループの意見を聞いて、支所・学校を中心とした七二会地区全体の公共施設の将来像をまとめて、発表します。

# 検討のポイント①

## 集約化・複合化を考える



複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

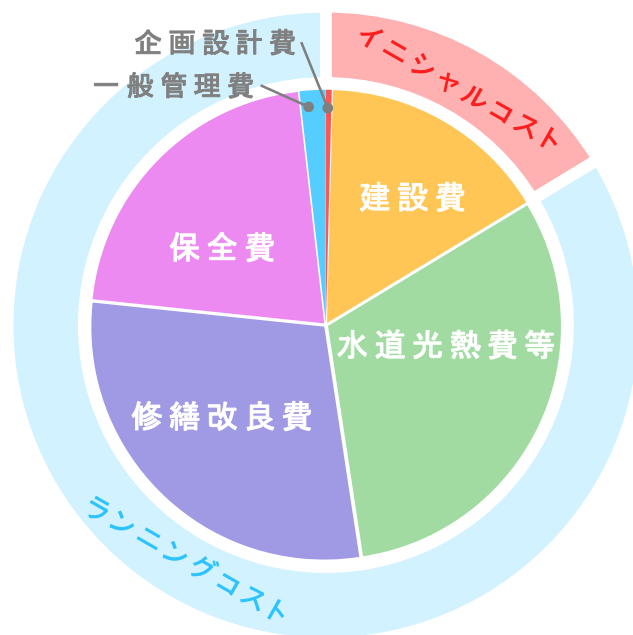
「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」

「多世代交流」「人員配置の効率化」

「共用部分の削減（エントランス、廊下、トイレ）」 などなど

# 検討のポイント②

## 将来まで残す施設を考える



建物を将来まで維持するコストは、  
(ランニングコスト)  
建物を建てる際のコストの、  
(イニシャルコスト)  
5～6倍といわれています。

将来まで残す施設のコストは、将来の市民が負担します。  
→将来まで残していく施設はどれですか？

本日はありがとうございました。

次回の開催は、  
12月4日（月） 19：00～  
七二会支所2階です。

※ 最後に、アンケートのご記入をお願いします。 ※